

小笠原諸島世界自然遺産 登録10周年記念事業一覧

参考資料6

番号	事業名(タイトル)	全体趣旨	事業項目	事業項目の内容	主催	場所	実施日・期間	対象者
1	世界遺産村民意向調査	村民が遺産に関して肌で感じていることを広く把握する。		自然環境の利用頻度、遺産と生活 遺産の取組の認知度、取組の官民連携 オガニマルズ(小笠原の動植物)人気投票	小笠原村		実施済 (6~7月)	全世帯と 小学5年 生~高校 3年生
2	遺産登録10周年記念式典	遺産登録10周年を記念した式典を行い、1年間のPRイベント等のキックオフとする。	記念式典 記念講演 トークセッション 記念映像の放映 中継	・管理機関の挨拶(ビデオメッセージ、代読 他) ・小笠原に関連のある有識者・ゲストより小笠原の魅力を発信 ・小笠原が持つ魅力を未来へ引き継いでいくために私たちができることを改めて視聴者に考えてもらうきっかけ作りを目的として、講演者・小笠原村関係者を交えたクロストーク ・小笠原世界自然遺産の紹介映像(10~15分)を放映する ・映像は既存データを用い、編集・音入れにより新たに製作 ・小笠原参加者は父島会場より参加。 ・映像は都民ホールに拠点を設け、Youtubeにてオンライン配信。	管理機関(環境省、林野庁、文化庁、東京都、小笠原村)	都庁都民ホール(東京都新宿区)、父島会場からオンライン配信	開催済 (6月26日)	一般
3	オンライン環境学習講座	都民が環境問題への理解を深め、環境に配慮した自発的な行動を取れるように普及啓発。		・講師は、東京都レンジャー(父島1名、母島1名) ・小笠原の自然、生活、活動の紹介 ・リアルタイムで父島母島を紹介	東京都 公益財団法人 東京都環境公社	オンライン	実施済 (6月27日)	一般 500名
4	博物館特別企画展	硫黄列島の調査の様子などを紹介し、あまり知られていない硫黄列島の自然の魅力を伝える。		神奈川県立生命の星・地球博物館にて特別企画展「絶海の自然-硫黄列島をゆく-」 ・硫黄3島の位置・地形の模型を展示 ・南硫黄島の調査の様子や成果、固有種や絶滅危惧種の動植物の標本や写真を紹介 ・硫黄3島それぞれの比較や他の海洋島である大東諸島との比較 ・映像コーナーにて独自映像を上映	主催: 神奈川県立生命の星・地球博物館, IBO 後援: 東京都小笠原支庁ほか	神奈川県立生命の星・地球博物館	開催済(7月17日~10月31日)	一般
5	ディスカバリーフォトコンテスト	遺産登録10周年を記念し、大神山公園の魅力をテーマにフォトコンテストを開催する。	フォトコンテスト	・大神山公園内、または園外から園内を撮影した人物、風景、動植物などの写真を1人3点まで応募可能 ・結果はHP及びTwitterで発表し、入選作品は小笠原ビジターセンター内特別ブースに展示	東京都公園協会	オンライン 小笠原ビジターセンター	7月22日~ 2022年2月13日 結果発表: 3月6日	一般

番号	事業名(タイトル)	全体趣旨	事業項目	事業項目の内容	主催	場所	実施日・期間	対象者
6	Ogasawara Weeks ～世界自然遺産登録から10年。小笠原の魅力に触れる20日間～	小笠原を訪れたことのある人、これから行きたい人、自然派志向の人など一般の人向けに、小笠原の世界遺産、エコツーリズムなどを広く発信することによって、小笠原諸島世界自然遺産をPRするために実施するもの。	記念パネル展	(全体コンセプト) ・新宿御苑インフォメーションセンターにおいて、10月4日から24日までの20日間、以下の企画を実施。 ・遺産登録から10年の歩みをパネルを新たに作成し、展示。	管理機関(環境省、林野庁、文化庁、東京都、小笠原村)	新宿御苑(東京都新宿区)	開催済 (10月4日～24日)	一般
			フォトコンテスト	・「小笠原の自然風景」「小笠原の生きもの」「小笠原の日常風景」の3つのテーマで一般公募により写真を募集。 ・応募のあった写真の中から、優れた写真40枚を厳選し、インフォメーションセンターのアートギャラリーにて展示。 ・展示した写真については一般投票を実施し、グランプリ及び優秀賞等を選定した。				
			記念映像の放映	・小笠原世界自然遺産の紹介映像(10～15分)を常設展示スペースにて繰り返し放映。				
7	都立動物園・水族園との連携企画	各園が飼育・保全に取り組む小笠原の動物を動画やポスター等により紹介	小笠原産の飼育動物を活用した展示解説、イベント等	東京Zoovie(公式YouTube)で「4園の小笠原の生物の保全」についての動画を公開 東京メトロ銀座駅で動画、パネル、ポスター等により小笠原の生きものを紹介する「ふるさとPR」イベントを開催 講演会「未来につなごう！世界に誇れる小笠原の生き物たち」小笠原の世界自然遺産登録10周年を記念し、東京動物園協会が行っている小笠原の希少種保全取組を紹介	東京動物園協会	YouTube 東京メトロ銀座駅構内	公開中(10月10日～) 開催済(10月15日～21日)	一般
				多摩動物公園 野生生物保全センター	オンライン	開催済(2022年2月6日)		
8	遺産登録10周年島内企画展 「進化と変化を続ける島々から聞こえてくる声」	遺産登録10年間の歩みや取組状況等に係る展示解説により、村民や観光客に遺産の価値を再認識してもらう。	パネル展示等による企画展の実施(村民との意見交換会の代わりにヒアリングを実施)	・小笠原ビジターセンター、小笠原世界遺産センターの合同企画展 ・母島では村民会館体育室を3日間貸し切り出張展示 ・これまでの10年の軌跡や意向調査結果をまとめたパネルを展示 ・小笠原の自然環境、遺産価値を保全する取組に関わる人達を紹介(管理機関と地域団体による取組を報告) ・パンフレット23組、父島20組、母島10組を紹介 ・オガニマルズ(小笠原の動植物)人気投票トップ10と10種の外来種の意外な一面紹介 ・村民にとって愛着が深いオガサワラグワをテーマとした展示 ・子ども向けのスゴロク2種(床面、壁面)、顔はめパネル、フォトポップスなどの体験型展示も実施	管理機関現地事務局(環境省、林野庁、東京都、小笠原村)	小笠原ビジターセンター 母島村民会館	開催済 (11月～12月(父島) 2月11～13日(母島))	村民 観光客
9	ノベルティ作成(写真立てと生き物写真)	小笠原の自然を身近に感じてもらうとともに、外来樹木を活用することで取組の普及啓発も図る。		・オガニマルズ(小笠原の動植物)人気投票トップ10の写真 ・アカギとリュウキュウマツで作製した写真立て ・生き物解説を島内外の縁の深い人へ依頼	小笠原村	全戸配布	配布済 (12月下旬)	村民
10	特別番組放映 Bonin Discovery TV ～自然と暮らしを紡ぐヒトビト～	村民が普段見ることのない無人島等の状況を映像を通じて伝え、遺産管理への理解を促す。		・世界遺産に係る人物、団体へのインタビュー ・既存映像、新規映像を組み合わせた自然環境や取組の紹介	管理機関現地事務局(環境省、林野庁、東京都、小笠原村)	小笠原村 ケーブルテレビ	2月20～26日	村民
				・30分×7本(ヒワの保全、保護増殖室密着、西之島・南北硫黄島、エコツー、作業員密着、ネコP、海ゴミ) ・小笠原の身近な自然や生き物を紹介するショート映像「オガミニッツ」を各機関が担当(計13本)		YouTube		

番号	事業名(タイトル)	全体趣旨	事業項目	事業項目の内容	主催	場所	実施日・期間	対象者
11	小笠原学術研究会	科学委員会を中心とした研究者による学術研究会を開催し、10年間の自然生態系の現状評価・レビュー、10年後に向けた提言をとりまとめる	セッション ブリーフィング 意見交換会 全体講評	セッションごとに座長を設け、テーマ別に講演、意見交換を行う。 各セッションの結果を座長より発表し、全体で情報の共有、振り返りを行う。 「小笠原諸島の自然環境を未来へつないでいくために」をテーマに、他の世界自然遺産地域における研究者を招聘し、各地域の遺産管理の現状等についてご講演いただく。また、前半の振り返りも踏まえてつつ、トークセッションを行う。 取りまとめ	小笠原学術研究会実行委員会(仮)	東京都立大学 ※オンライン併用	開催済 (2月23日 (水・祝日))	研究者 管理機関 一般
12	都立植物園との連携企画	植物園の来園者に、小笠原の植物の希少性や生物多様性の価値等を伝える。	記念パネル展	「世界自然遺産小笠原諸島展」	夢の島熱帯植物館	夢の島熱帯植物館企画展示室	2022年3月29日～4月17日(コロナにより延期)	一般
13	ガラパゴス諸島との連携企画(チャールズ・ダーウィン財団)	世界自然遺産第1号であるガラパゴスの取組を学ぶとともに、双方の連携を強化する。	講演会 写真展	「世界自然遺産ガラパゴス諸島に学ぶ海洋島の環境保全」 小笠原の10年間の活動状況と課題、ガラパゴスの自然遺産としての価値と保全活動を紹介 「ガラパゴス～子供たちが撮った世界自然遺産～」 ガラパゴスに住む10代の子どもたちが撮った写真を展示	東京都	オンライン 小笠原ビクターセンター	2022年1月15日 2022年2月1日～3月26日	一般 一般
14	無人島視察会	無人島の状況を、村民に現地で見てもらい、伝える。		・地元講師、有識者による生物解説 ・管理機関による取組説明 ・作業体験?	小笠原村	聳島・弟島	2022年予定	村民
15	ははじま丸クルーズ	無人島の状況を、ははじま丸から直接見てもらい広く伝える。		・有識者による自然環境、生物の解説 ・管理機関による取組説明 ・船内放送、パネル展示	小笠原村	父島列島 母島列島	2022年予定	一般
16	おが丸クルーズとコラボ	無人島の状況を、おが丸から直接見てもらい広く伝える。		・有識者による自然環境、生物の解説 ・管理機関による取組説明 ・船内放送、パネル展示	小笠原海運船内企画:村予定	西之島	2022年予定	一般
17	島民座談会	一般島民向けに世界遺産10年の取組、次の10年に向けた目標を共有する		・次の10年の目標を、島民目線で考える ・管理機関は次の10年に向けた島民意識を体感する	管理機関現地事務局(環境省、林野庁、東京都、小笠原村)	遺産センター	未定	一般島民、島内関係者
18	小笠原DAYとコラボ	小笠原に興味がある人を中心に島外向けに遺産を観光の観点からPRする。		・小笠原遺産ブースの出展 ・他の自然遺産地域の紹介	小笠原村観光局 小笠原村	未定	未定	一般